

令和2年度 舞岡柏尾地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

柏尾連合、舞岡連合の2地区を担当しています。高齢化が進んだ町内会・自治会もありますが、それぞれの地域には、まちに根差した活動をされている団体・個人も多く、そのまちの「強み」や「魅力」になっています。今年度は「とつかハートプラン」の第4期作成年度となりますので、このまちの皆様と、このまちらしい「地域包括ケアシステム」の構築を目指します。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケア会議等で積み上げた成果を、第4期とつかハートプラン(地域福祉保健計画)に取り入れていただき、連動して取り組めるような仕組みをつくります(各地域のハートプラン推進委員会やその他の会合で地域ケア会議の成果を発信します)。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	マンション等に出向いてケアプラザの周知活動や出張相談会を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「男の教室」等の講座を開催し、地域にとって必要とされている担い手を育成して、地域の活動者・団体につないでいきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「認知症サポーター養成講座」や「認知症講座」を開催し、地域の方が認知症を正しく理解して、認知症の人とその家族を支える地域を作ります。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の方や関係機関とともに、地域の方が主体的に集うことができるような場づくりを支援します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・コロナ禍の中で新規の事業や「ケアプラザ祭り」などが中止となり、思うような事業展開ができなかった。一方で、5職種が知恵を絞り「ほしぞら散歩」などWEBでの講座に挑戦するなど、新しいことにも取り組むことで、ケアプラザの新しい可能性を感じることができた1年であった。
 ・「男の教室」「認知症サポーター養成講座」などの定例事業については、感染予防対策を徹底し開催することができた。
 地域の方々が活躍できる場を作れるよう、「どうやったら安全に事業を行えるか」という視点を持ち続けたい。
 ・今後もこのまちの「強み」や「魅力」に着目し、「とつかハートプラン」3期計画の振り返りと4期計画の策定を地域の皆様と推進していきます。

区からのコメント

・新型コロナウイルス感染症により計画通りの事業展開ができない中でも、職員一丸となり、新しい形式での事業の検討・実施をするなど、前向きな検討を進めてきました。今後も、利用者や他施設とコミュニケーションを取りながら、感染症拡大防止対策やWEBを活用した事業の企画など、社会情勢等に応じた施設運営を期待します。
 ・第4期とつかハートプラン地区別計画の策定にあたっては、地域連携チームの一員として、地域の強みや魅力を地域の方々と共有し、地域の思いに寄り添いながら取り組み内容等の検討を支援しました。引き続き、地域の方々の相談役として「誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現」に向けた計画推進を期待します。

令和2年度舞岡柏尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	偏りのない情報提供を行い、お客様が主体的に事業所選択ができるように支援する。また疑義が持たれないように、数値(紹介率等)やお客様による事業所選定理由などを記録に残す。	ヒヤリハットや事故事例の検討により、事故の未然防止に努める。また、個人情報保護については、法人として取扱にかかるとともに、全職員を対象とした研修を年1回以上実施する。
実績	偏りのない情報提供を行い、お客様が主体的に事業所選択ができるように支援しました。また、紹介率やお客様による事業所選定理由などを記録に残しました。	ヒヤリハットや事故事例の検討により、事故の未然防止に努めました。また、個人情報保護については、全職員を対象とした研修を実施しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険制度のみに頼らない地域の力を活かした介護予防プランを作成する。	地域の社会資源とも連携したケアプランの作成を行う
職員体制	保健師(管理者)1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士2名、予防プランナー(非常勤)3名	主任ケアマネジャー(管理者)1名、ケアマネジャー(常勤)2名、ケアマネジャー(非常勤)2名
契約者数	200名	126名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	お客様が選択できるようなサークル活動を、地域の皆様の協力をいただきながら行うとともに、介護の重度化を防ぐ機能訓練を行う。	個別計画に基づいた機能訓練と、お客様お一人おひとりのペースに合わせたサービス提供を行う。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日を除く) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 40名	【実施日数】 週6日(日曜日を除く) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	1日当たり(1割負担:各種加算除く) 要介護1 665円 要介護2 786円 要介護3 909円 要介護4 1,035円 要介護5 1,159円 食費 750円	1日当たり(1割負担:各種加算除く) 要介護1 1,076円 要介護2 1,194円 要介護3 1,310円 要介護4 1,428円 要介護5 1,545円 食費 750円	
職員体制	生活相談員5名、看護師(機能訓練指導員)6名、介護職員21名、調理員6名、運転手8名	生活相談員5名、看護師(機能訓練指導員)6名、介護職員21名、調理員6名、運転手8名	

契約者数等	【延べ利用者数】 9,473名	【延べ利用者数】 1,801名	【延べ利用者数】
	【契約者数】 72名	【契約者数】 16名	【契約者数】

令和2年度「横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,706,889	100,000	15,806,889	15,806,889	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	46,000		46,000	29,700	16,300	
雑入	0	0	0	8,390	△ 8,390	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	8,390	△ 8,390	
その他	5,366,170		5,366,170	5,366,170	0	
収入合計	21,119,059	100,000	21,219,059	21,211,149	7,910	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,985,427	0	11,985,427	10,971,261	1,014,166	
本俸	9,312,251		9,312,251	7,504,551	1,807,700	
社会保険料	1,220,196		1,220,196	1,160,616	59,580	
手当計	1,098,900		1,098,900	2,073,156	△ 974,256	
健康診断費			0	47,749	△ 47,749	
勤労者福祉共済掛金	48,140		48,140	8,251	39,889	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	305,940		305,940	172,438	133,502	
その他			0	4,500	△ 4,500	
事務費	1,132,592	0	1,132,592	1,648,874	△ 516,282	
旅費	50,091		50,091	12,202	37,889	
消耗品費	107,710		107,710	262,176	△ 154,466	
会議賄い費	40,000		40,000	0	40,000	
印刷製本費	221,454		221,454	123,629	97,825	
通信費	315,624		315,624	351,062	△ 35,438	
使用料及び賃借料	0	0	0	69,994	△ 69,994	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	21,120	△ 21,120	
その他			0	48,874	△ 48,874	
備品購入費			0	112,728	△ 112,728	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	4,474		4,474	21,155	△ 16,681	
職員等研修費			0	2,905	△ 2,905	
振込手数料			0	39,376	△ 39,376	
リース料	334,005		334,005	30,061	303,944	
手数料	42,984		42,984	4,595	38,389	
地域協力費	16,250		16,250	13,750	2,500	
その他			0	605,241	△ 605,241	
事業費	2,107,484	100,000	2,207,484	182,709	2,024,775	
運営協議会経費	42,777		42,777	6,597	36,180	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	352,777		352,777	176,112	176,665	
その他	1,711,930	100,000	1,811,930	112,728	1,699,202	ICT環境整備事業
管理費	4,212,236	0	4,212,236	5,694,825	△ 1,482,589	
光熱水費	2,938,262		2,938,262	2,965,201	△ 26,939	
清掃費	848,159		848,159	1,113,608	△ 265,449	
機械警備費	117,180		117,180	118,254	△ 1,074	
設備保全費	308,635	0	308,635	0	308,635	
空調衛生設備保守	230,515		230,515	232,675	△ 2,160	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守	78,120		78,120	78,836	△ 716	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	847,484	△ 847,484	
共益費			0	0	0	
その他			0	338,767	△ 338,767	
修繕費	482,777		482,777	212,826	269,951	予算：指定額
公租公課	1,198,543	0	1,198,543	1,097,126	101,417	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,198,543		1,198,543	1,097,126	101,417	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	21,119,059	100,000	21,219,059	19,807,621	1,411,438	
差引	0	0	0	1,403,528	△ 1,403,528	

自主事業費 収入	46,000	0	46,000	29,700	16,300	
自主事業費 支出	352,777	0	352,777	176,112	176,665	
自主事業 収支	△ 306,777	0	△ 306,777	△ 146,412	△ 160,365	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 21,120	21,120	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,035,359		29,035,359	29,035,359	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	2,150	△ 2,150	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	32,500	△ 32,500	
雑入	0	0	0	41,000	△ 41,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	41,000	△ 41,000	
その他	2,035,000		2,035,000	2,035,000	0	
収入合計	37,019,359	0	37,019,359	37,095,009	△ 75,650	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,956,293	0	32,956,293	30,725,484	2,230,809	
本俸	21,485,604		21,485,604	17,473,125	4,012,479	
社会保険料	4,035,768		4,035,768	4,065,112	△ 29,344	
手当計	6,660,989		6,660,989	8,384,655	△ 1,723,666	
健康診断費			0	46,781	△ 46,781	
勤労者福祉共済掛金	56,356		56,356	33,749	22,607	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	717,576		717,576	717,562	14	
その他			0	4,500	△ 4,500	
事務費	464,445	0	464,445	1,619,666	△ 1,155,221	
旅費	20,091		20,091	29,717	△ 9,626	
消耗品費	7,560		7,560	366,299	△ 358,739	
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	31,454		31,454	65,448	△ 33,994	
通信費	100,000		100,000	266,432	△ 166,432	
使用料及び賃借料	0	0	0	45,178	△ 45,178	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	45,178	△ 45,178	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	38,974		38,974	21,155	17,819	
職員等研修費			0	3,809	△ 3,809	
振込手数料	42,984		42,984	39,385	3,599	
リース料	223,382		223,382	64,405	158,977	
手数料			0	1,045	△ 1,045	
地域協力費			0	13,750	△ 13,750	
その他			0	703,043	△ 703,043	
事業費	2,352,913	0	2,352,913	699,354	1,653,559	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,224,556		1,224,556	11,525	1,213,031	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	183,357		183,357	110,713	72,644	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	73,116	241,884	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,119,708	0	1,119,708	1,513,540	△ 393,832	
光熱水費	781,060		781,060	788,217	△ 7,157	
清掃費	225,459		225,459	296,022	△ 70,563	
機械警備費	31,148		31,148	31,434	△ 286	
設備保全費	82,041	0	82,041	307,816	△ 225,775	
空調衛生設備保守	61,276		61,276	61,580	△ 304	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守	20,765		20,765	20,956	△ 191	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	225,280	△ 225,280	
共益費			0	0	0	
その他			0	90,051	△ 90,051	
修繕費	126,000		126,000	56,574	69,426	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	37,019,359	0	37,019,359	34,614,618	2,404,741	
差引	0	0	0	2,480,391	△ 2,480,391	

自主事業費 収入	0	0	0	34,650	△ 34,650	
自主事業費 支出	1,722,913	0	1,722,913	195,354	1,527,559	
自主事業 収支	△ 1,722,913	0	△ 1,722,913	△ 160,704	△ 1,562,209	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ

R2年4月1日～ R3年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	11,646	11,309	337	26,259	26,634	-375	79,584	72,874	6,710	31,266	25,949	5,317
	その他	0	0	0	0	0	0	19,143	17,217	1,926	6,049	5,545	504
	事業・負担金収入			0			0	18,039	16,883	1,156	6,049	5,464	585
	寄附金収入			0			0	30	114	-84		13	-13
	雑収入			0			0		220	-220			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	1,074		1,074		68	
収入合計(A)		11,646	11,309	337	26,259	26,634	-375	98,727	90,091	8,636	37,315	31,494	5,821
支出	人件費	4,789	3,372	1,417	22,557	22,493	64	70,726	71,299	-573	21,375	25,995	-4,620
	事務費	16	139	-123	2,330	2,032	298	7,202	7,135	67	2,117	2,625	-508
	事業費	0	138	-138	68	301	-233	14,653	13,112	1,541	3,808	3,172	636
	管理費			0			0	1,777	2,589	-812			0
	その他	5,972	7,424	-1,452	0	0	0		213	-213	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,972	7,424	-1,452			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0		213	-213			0
支出合計(B)		10,777	11,073	-296	24,955	24,826	129	94,358	94,348	10	27,300	31,792	-4,492
収支 (A) - (B)		869	236	633	1,304	1,808	-504	4,369	-4,257	8,626	10,015	-298	10,313

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ふれあいサロン	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・外出の促進(引きこもりの防止)、仲間作りの促進を図る。 ・各種事業の案内・報告を行うことで他の事業への参加も促進する。	1:高齢者		毎月第四木曜日 年12回 午前1時半から午後3時半まで 概ね65歳以上の方を対象にしたサロン。 月替わりにイベントを実施し、地域住民同士の交流、つながりづくりを図る。	7	102
2	童唱会	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・歌を通して参加者同士の交流を図り、仲間作りにつなげる。 ・ケアプラザや地域で活動する音楽団体の発表の機会を提供する。	1:高齢者		毎月第一水曜日 全12回 午前1時から午後2時40分まで 前半は唱歌や童謡を合唱、後半は講師による演奏会や地域団体の音楽鑑賞を行う。	7	113
3	舞クラス	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・発達障がいを持つ子どもの保護者同士のつながりを作る。 ・将来も地域で自立して過ごすことができるよう、学校卒業後の進路について考える機会を提供する。	7:その他		原則毎月第3木曜日 全5回 原則午前10時～12時まで 個別支援級に通うお子さんの保護者を対象に、施設見学や、交流会、講演会を開催する。	4	39
4	あったまり場講演会	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がいについての正しい理解を普及啓発する。	5:地域		年1回 戸塚区自立支援協議会に協力を仰ぎ、地域での見守り合い、日頃からのかわり合いの大切さを発信する。	0	0
5	施設交流会	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の作業所と地域住民との交流を図り、互いの理解を深める。 ・地域住民の精神障害についての理解を深める。	5:地域		8月、11月、2月 年3回 当事者と地域住民との交流を通じて、精神障害者への理解を深める機会とする。 (カレーとデザート作り、kahoさんのコンサート、芋煮会、AED講習など)	0	0
6	まいまいクラブ	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・親子で気軽に遊ぶことが出来る居場所を提供する。 ・子育て支援情報を集約して提供する。 ・仲間作りのきっかけを提供する。	3:養育者及び乳幼児		毎月第一木曜日 全12回 午前10時～午前11時45分 親子とふれあい、親同士の情報交換、仲間づくりなどの場を提供する。子育て支援事業への参加案内等も行う。	7	124
7	ベビーマッサージ	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ベビーマッサージを体験し、保護者と赤ちゃんに深いアタッチメント(愛着関係)を形成する手法を知ってもらう。また、同世代の子を持つ親同士が集まる機会を作り、交流を通じて、孤独感・孤立感を減らす。	3:養育者及び乳幼児		9月 年1回 ベビーマッサージの実演、体験。終了後は茶話会を開き、子育て情報を共有する。	0	0
8	ひなまつりを楽しもう!	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ひな人形の飾りつけを通して世代間交流のきっかけをつくる。 ・世代間交流を通して、親子に地域でのつながりを実感してもらう。	3:養育者及び乳幼児	5	2月 1回 親子とボランティアを募り、ひな人形の七段飾りの飾りつけを行う。飾りつけの間、ボランティアにお子さんの見守りを行っていただく。	0	0
9	パパまいまい	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・父親の地域デビューや父親とケアプラザとの関係作りにつなげていく。 ・父子のふれあい、親同士の情報交換、仲間づくりの場、子育て支援の事業への参加案内、子育て情報の発信の場とする。	3:養育者及び乳幼児		5月9日(土) 親子で母の日クッキー作り。横浜友の会の皆さんにボランティアで講師となっただき、クッキーの作り方を教わる。親子でクッキー作りとラッピング作りを実施。	0	0
10	ハッピー☆ママ	令和元年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・子育て中の悩みや疑問を共有し、母親の自己肯定感を高める ・参加者同士のつながりを作る ・虐待予防	3:養育者及び乳幼児		年4回 同時期に子育てをする母親同士が悩みを共有したり、子育てについて考えたりする。終了後は子育てサークル化を目指す。	0	0
11	学び場☆舞柏	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の小学生とその親にケアプラザを身近な施設であると感じてもらえるきっかけを作る。 ・地域で活動している団体や作業所との世代間交流を図る。	4:子ども・青少年		7月8月 年2回 ケアプラザを身近な場所として感じる機会を設ける。地域の大人である講師との交流を図る。また個別支援級に通うお子さんとその保護者にも参加していただける場とする。	0	0
12	星空さんぽ	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・宇宙について興味を持つきっかけを作る。 ・地域住民の方に得意なことを活かして活躍してもらう。 ・ケアプラザの存在について知ってもらう。	4:子ども・青少年	5	①9月7日(土) ②10月5日(土) ③11月9日(土) 近隣にお住まいの男性に講師となっただき、宇宙についての講義、天文観測を行う。	4	25
13	フリースペース手芸カフェ	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・日ごろケアプラザを利用する機会の少ない人に、趣味をきっかけにケアプラザの存在を知ってもらう。 ・趣味活動を通じて仲間を見つけてもらう。	1:高齢者	5	通年 毎月第2水曜日、第4月曜日 各々好きな手芸作品を持ち寄り、会話をしながら制作を行う。	13	129
14	ケアプラザ文庫	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の方からの寄贈の本やケアプラザが購入した本の貸し出しを行い、幅広い世代の方にケアプラザを気軽に利用してもらうきっかけを作る。	5:地域		通年 書籍の貸し出しを行うことで、気軽に立ち寄れる場であることを周知する。	4	147
15	舞柏フリースペース	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・情報ラウンジのスペースを地域の方に開放し、憩いの場として活用してもらう。	5:地域		通年 近隣にお住まいの方や小中学生の居場所として情報ラウンジを開放する。転入された方や、ケアプラザを始めて利用される方が情報を得られるよう各種チラシの配架を行う。	2	52

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	貸館団体交流会	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・貸館利用団体へ貸館利用規則を改めて周知し適正な利用につなげる。 ・各団体の活動の活性化、ボランティア活動への発展を図る。 ・貸館利用団体との意見交換により、地域のニーズを把握する。	5:地域		12月 年1回 貸室の利用の説明、各団体の活動紹介、利用にあたっての意見交換を行う。ケアプラザで行うことが出来るボランティア活動についても情報提供する。	1	44
17	調理連絡会	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・普段は別々に活動されている調理団体同士の親睦を図るとともに、普段使っている調理器具の点検を行う。	5:地域		3月 年1回 調理団体とともに、調理室の清掃と意見交換を行う。また、調理団体同士の交流の場を提供し、団体の絆を超えた仲間づくりの場とする。	0	0
18	ふれあい伝言板	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域に必要な情報をケアプラザや住民自らが発信する場とし、地域活動の活性化を目指す。	5:地域		通年 ケアプラザを利用する方々に、貸室利用団体の活動や地域情報を発信する。ボランティアの募集やサークルのメンバー募集を行うことで、地域活動の活性化につなげる。	4	3
19	ボランティア交流会	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・日ごろ個々にボランティア活動をしている方々が一同に会し、交流を図ることで、ボランティア活動の活性化を図る。	5:地域		11月 年1回 ケアプラザや地域でボランティア活動を行っている方を対象に、各々の活動紹介や、意見交換を行う。ボランティア同士の交流の場であるとともに、スキルアップ講座も行う。	1	78
20	草取りボランティア	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ケアプラザの庭及び建物周囲の雑草除去、樹木の剪定を行う事により、ケアプラザ全体の美観保持を図る。また、この作業に多くのボランティアが参加することで相互の交流や、新たなボランティアの発掘を図る。	5:地域		5月、10月 年2回 ケアプラザを利用する地域や団体等からボランティアを募り、敷地内の草取り、簡単な庭木の剪定など実施する。地域住民同士の交流も図る。	2	11
21	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成29年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	・元気な高齢者がボランティア活動に参加することで、健康維持と介護予防、社会参加や地域貢献を通じ「生きがい作り」「仲間作り」を推進するためのきっかけを提供する。	1:高齢者		希望に応じて随時開催 シニアボランティアポイントに登録されていない方に、身近な施設で登録できるの勉強会の場を設ける。	0	0
22	男の教室	平成29年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・定年退職後の男性を対象に、引きこもりを防止し、地域住民として新たな関係作りをしていく。 ・各種講座で既存のボランティア団体の方との交流を図り、活動や参加に繋げていく。	5:地域		9月から1月まで月1回の連続講座。 やってみなかったこと興味のあることの講座を通して、ともに作業を行い同じ時間を過ごすことで仲間づくりをする。	4	72
23	男性の地域デビューを考える会	平成30年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・「男の教室」修了者の有志を対象とし、やりがいをもち役目を担い、交流や活動を継続していく。	5:地域		定例会:月1回 その他は必要に応じて開催。(今年度は7月から再開) メンバーと協働し本年度の講座(男の教室)を企画・運営する。	4	36
24	包丁とぎボランティア育成講座	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・主に男性を中心としたボランティアグループを作ることで、男性の社会参加を促す。	5:地域		隔月奇数月開催。(今年度は秋以降開催予定) 男の教室での参加者を講師として、ボランティアグループを立ち上げる。	1	12
25	お料理ボランティア育成講座	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・高齢化などにより減少している男性向けお料理サークルを新しく立ち上げ、男性の集いの場を設ける。講師を一般の方から新しく募り育成し、継続しやすい会とする。	5:地域		5月 1回予定(延期) 男性向けお料理サークルを新しく立ち上げるにあたり講師を募る。講座と調理実習。	0	0
26	サタデークッキング	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・高齢化などにより減少している男性向けお料理サークルを新しく立ち上げ、主に男性の集いの場とする。	5:地域		月1回第4土曜日予定(延期) 男性のお料理サークル。講師の先生とともに料理を楽しみ、仲間づくりをする。	0	0
27	介護者のつどい	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・介護者が集まって日頃の苦労や経験、思いを語り合うことにより、介護者が抱える孤立感の軽減につなげる。 地域における介護者支援の在り方を考える。	5:地域		年4回 介護者が集まって日頃の苦労や経験、思いを語り合う。	0	0
28	あおぞら会	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	スリーA方式(明るく・頭を使って・あきらめない)を取り入れた認知症予防教室を行う。 地域の高齢者に対して定期的な外出と他者との交流の場を提供する。	1:高齢者		毎月第1・3水曜日 脳活性化プログラムを行うことで、脳機能の維持・向上を目指す。また、竹と太鼓の演奏を練習して ケアプラザ祭りや他施設のイベントなどで披露する。	4	43
29	ふくしものしり大学	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護の普及啓発事業として、行政書士の先生方とボランティアさんによる寸劇と講座によって分かりやすく伝え自己決定への意識を高める。今年度はエンディングノートをテーマとする。	1:高齢者		H17年度から戸塚区内の複数のケアプラザ合同企画として始まっていたが、昨年度より当ケアプラザも参加した。行政書士の先生方とボランティアさんによる寸劇の後、行政書士の先生による書き方講座を行う。	2	43
30	金Yoフィットネス	令和2年4月	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防事業(介護予防普及啓発)	1:高齢者		8月、12月除く第四金曜日14:00~15:00 外部講師を迎え、立位の体操中心に実施。	4	52
31	郵送キャンペーン	令和2年4月	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防事業(介護予防普及啓発)	1:高齢者		コロナ感染症予防のために閉鎖したため、今年度は郵送での介護予防が認められた。地域の方へ、ロコモ予防、栄養、口腔のリーフレットを希望者に配布し、自宅での介護予防を促す。	3	44

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
32	楽チン倶楽部	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護予防事業(地域介護予防活動支援)	1:高齢者		自主サークルである楽チン倶楽部(料理サークル)高齢化に伴う後方支援事業。周知、チラシ作成、講師の手配、メンバー募集をケアプラザが実施する予定だったが、コロナのため人数を増やすことは今年度はない。	1	10
33	木Yoフィットネス	令和2年11月	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防事業(介護予防普及啓発)	1:高齢者		外部講師を迎え、立位の体操中心に実施。	2	21
34	ほかほかウォーキング	令和3年2月	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	介護予防事業(介護予防普及啓発)	5:地域		コロナ禍での運動不足解消、健康増進を目指す。感染予防のため、スタンプラリー形式とし、ポイント箇所でシールを集めた方に参加賞を渡す。抽選でさらに景品をプレゼント。	0	0
35	エンジョイまいか塾	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	これから住み慣れたところで自分らしく生活していくための選択のために必要な介護保険・権利擁護・生活支援等の必要な情報を伝えていく。	5:地域		奇数月の第2月曜日、主に地域の専門職や包括職員が講師となり、今後の生活に役立つ情報を伝えていく。	6	60